

# 三心を磨く

学校だより NO. 48

平成30年 12月 5日 (水) 発行

須坂市立東中学校

文責：金井 勝久 (教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

全項目で『80%越』、13項目中「9項目」で『90%越』へ！

～ 「生徒による学校評価アンケート」の結果をお知らせします ～

先日の「生徒による授業評価アンケート」に続いて、「生徒による学校評価アンケート」を実施しました。今回はその結果について、昨年度 (H29年度) と比較してお知らせします。

※アンケートは「そう思う」「だいたいそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」から1つ選び回答しています。その中で「そう思う」「だいたいそう思う」を肯定的な受け止めとしました。

問	調査項目	本年度	昨年度	増減
1	東中学校の生活に全体として満足している	91%	88%	↑
2	先生方は、学習や進路の情報を充分してくれる	96%	92%	↑
3	東中学校は「楽しい」	89%	86%	↑
4	コスモス街道の活動・須坂荘との交流・職場見学・職場体験学習・福祉学習などは自分のために役立っている	96%	92%	↑
5	妙高高原学習・修学旅行・東祭・音楽会などの行事は、楽しく充実していた	100%	97%	↑
6	三心清掃では、無言で、最後まで取り組んでいる	98%	94%	↑
7	授業は分かりやすく、楽しく学ぶことができる	91%	88%	↑
8	「これだけは100%」・毎日の家庭学習の取組・夏休みの補習などにより「やればできる」と思うようになった。	88%	79%	↑
9	毎日家庭学習に取り組んでいる。	89%	89%	→
10	自分で計画して自主学習に取り組んでいる。	85%	80%	↑
11	先生方は、あいさつや服装(身支度)などの基本的な生活習慣を身につける指導をしている。	96%	96%	→
12	先生方は、一人ひとりの生徒を大切に、いじめや体罰のない安心な学校生活を送れるようにしている。	97%	93%	↑
13	先生方は、学習への質問や学校生活等の相談に、ていねいに対応している。	92%	89%	↑

※「増減」の矢印は「±0」は「→」とした。アンケートは164名(全校生徒167名中)回収率「98%」

## ☆☆☆ 生徒のアンケートから学んだこと ☆☆☆

○今回のアンケートでは、全13項目で肯定的な受け止めが80%を越え、内「9項目」が90%を越えました。これは、この3年間「授業改善」を進めたり、「生徒会活動の充実」を図ったり、「行事を見直し」たりしながら学校生活にメリハリをつける取組を行った成果であり、昨年度からの「縦割り活動」により、生徒たちの学びがさらに高まった結果であると思います。私たちはこの結果を「生徒たちが現在の学校生活に対して満足している」ととらえ、これからもさらなる高見をめざしていきます。

○ 今年度、学校長がグランドデザインに掲げた、1「学校生活への満足度」・3「学校の楽しさ」・7「分かりやすい授業」については、その達成目標を「90%」に設定して取り組みました。その結果、1「学校生活への満足度」は「91%」となり、7「分かりやすい授業」も「91%」と、2項目で達成目標の「90%」を越えました。しかし、3「学校の楽しさ」については「89%」であり、「90%」にはわずかに届きませんでした。

ですが、大切に取り組んできた「3つの項目」のすべてで、昨年度より3%以上増加したことは大きな成果です。

次に、この3つの項目について、各学年における達成率を見返してみました。

	1学年	2学年	3学年	平均
項目1	91%	94%	88%	91%
項目3	89%	91%	88%	89%
項目7	89%	94%	89%	91%



### 【真剣な学びの中に楽しさを見出す生徒たち】

左の表が、各学年の達成率です。2学年は全項目が90%以上であり、1学年は1つの項目が90%

を越えています。3学年が全項目で90%を下回り、この傾向は昨年度から続いています。

しかし、その数値の推移を昨年度と比較分析すると、【項目1】については、昨年が82%でしたが、今年度は88%と「6%」増加し、【項目3】については77%だったものが88%へと「11%」も増加しました。

また【項目7】についても、83%だったものが、89%へと増加していることから、「改善が進んだ」こととなります。3項目共により数値となりましたが、今後もこれに満足せず、大切に考えて継続していきます。そして、さらなる授業改善による「分かる」授業・「できた」と感じられる授業の実践、学びに向かう力の弱い生徒に対する適切な支援（TT指導・個別・補習）の充実を行い、来年度こそ、全項目での「90%」の目標達成をめざします。

○課題としては、【項目10】「自主学習への取組：85%（H29:80%）」、【項目9】「毎日家庭学習に取り組んでいる：89%（89%）」があげられます。「自主学習への取組」は、昨年度より5%の向上は見られますが、まだまだ満足できる値ではありません。2つの項目共に「90%越」をめざして指導していきます。

生徒への具体的な指導としては、「毎日勉強することの大切さ」や「自分にふさわしい自主学習が力をつけること」「地道な取組が自分の夢やあこがれを叶え、進路選択が広がる」ことなどをこれまで以上に生徒に伝え、「提出物の点検」「内容のチェック」「各自の自主学習のタイプ（克服・発展・追究）の指導」などをします。これらの指導は、学校はもちろんですが、ご家庭でのご協力・ご助言が不可欠です。お子様と意図的に将来の話をしたり家庭学習の大切さを保護者様の経験から伝えたりしていただきたいと思います。

また、家に帰った生徒たちには、テレビやマンガ・インターネット・SNSなどのたくさんの誘惑があります。ご家庭でのルールや約束事をつくり、それを守らせながら、毎日確実に学習する習慣、自分の力を伸ばすための自主学習に取り組める時間を確保することが大切です。ご協力をお願いいたします。

## ◇◇自分のことや東中学校のことで「誇り」だと思っていること◇◇

- ・いつも笑顔があふれる学校であること（多数）
- ・学校に「いじめ」がなく、先生方が「いじめ」を許さないこと
- ・あいさつがしっかりできる。（多数）
- ・先生と生徒が仲良しで、男女も関係なく仲良しなところ（多数）
- ・須坂で一番小さな中学だけど、全校と先生が仲良く、明るく、協力し、よりよい方向を目指していること
- ・アイサポート運動や須坂荘への訪問や車イス贈呈など、ボランティア活動に積極的に取り組んでいること
- ・プロジェクターやデジタル教科書など、山の中の学校なのに、最新鋭の授業が受けられること
- ・縦割り活動が盛んで違う学年の人たちから学び合うことができ、よりよい方向に進もうとしている学校（多数）
- ・合唱に力を入れていること、精一杯歌える姿
- ・「小さな学校」の「大きな合唱」が誇り（多数）
- ・活動が「静」と「動」を使い分けられ、メリハリがあること
- ・生徒会活動が充実して素晴らしこと
- ・清掃を大事にし、先生も生徒も一緒に清掃できること
- ・生徒の思考やアイデアを大切にしてくれるところ
- ・校長室の前に活動や行事様子などの写真が飾ってあるところ
- ・不良がないこと、生徒がまじめなこと
- ・小さな学校だけど、どの部活動も郡大会を勝ち抜き、全国や北信越、県大会へ進めて強いところ
- 他

○今回のアンケートでは、118名という多数の生徒が自分の思いを記述しました。自分の学校の「誇り」が、たくさん記述できる部分に、現在の東中生の満足度の高さが表れています。大切にいたします。

